

春日部市水道事業電算システム等借上公募型プロポーザル提案書作成要領

『春日部市水道事業電算システム等借上公募型プロポーザル実施要領』および『春日部市水道事業電算システム等借上要求水準書』等の内容を十分にご理解いただき、システム的设计、構築、保守、運用等について具体的な実現方法をご提案ください。

ご提案にあたっては、以降の各項目に沿って提案書を作成してください。

なお、前提条件がある場合は必ず明記してください。

1 提案書の書式等について

- (1) 提案書は原則としてA4用紙縦、両面印刷、120頁以内（表紙を含めず）で作成してください。
- (2) 様式は適宜、調整してください（所定の項目をすべて網羅する限り、任意の書式による提案書の作成も可とする）。
- (3) 表や図などA4用紙で収まらない場合は、A3用紙で作成しA4サイズに折り込んでください。
- (4) 提案書の記述にあたっては、説明を要せずとも提案書を読んで理解できる内容としてください。

2 提案書について

提案書は以下の各号の章立てに従い、記述してください。なお、各章内の様式の順序は昇順としてください。

- (1) 会社概要（様式11）
- (2) 導入実績（様式12）
- (3) システム概要（様式13～17）
- (4) システム構成（様式18～23）
- (5) システムライセンス（様式24～27）
- (6) 開発および保守（様式28～36）
- (7) 移行計画（様式37～44）

3 見積書について

見積書は、様式45、46に記載し、見積明細書（様式は任意）を作成のうえ、提出してください。

4 機能要件書について

別紙『春日部市水道事業電算システム等借上公募型プロポーザル機能要件書』を踏まえ、『春日部市水道事業電算システム等借上公募型プロポーザル機能要件回答書』に対応可否を記入し、提出してください。

なお代替案による対応とする場合は、備考欄にその内容を記述してください（備考欄に記載できない場合には、別紙としても問題ありません）。

記録媒体（CD-R等。USBは不可）による電子データも、あわせて提出してください。

5 注意事項

- (1) 見積もりに際して、本市の情報システム等に関して知ることとなった内容は、第三者に漏らすことのないようお願いいたします。
- (2) 本件提案書および見積書等に関する提出書類は返却いたしません。
- (3) 本プロポーザルに参加することにより発生した一切の経費については参加事業者の負担とします。